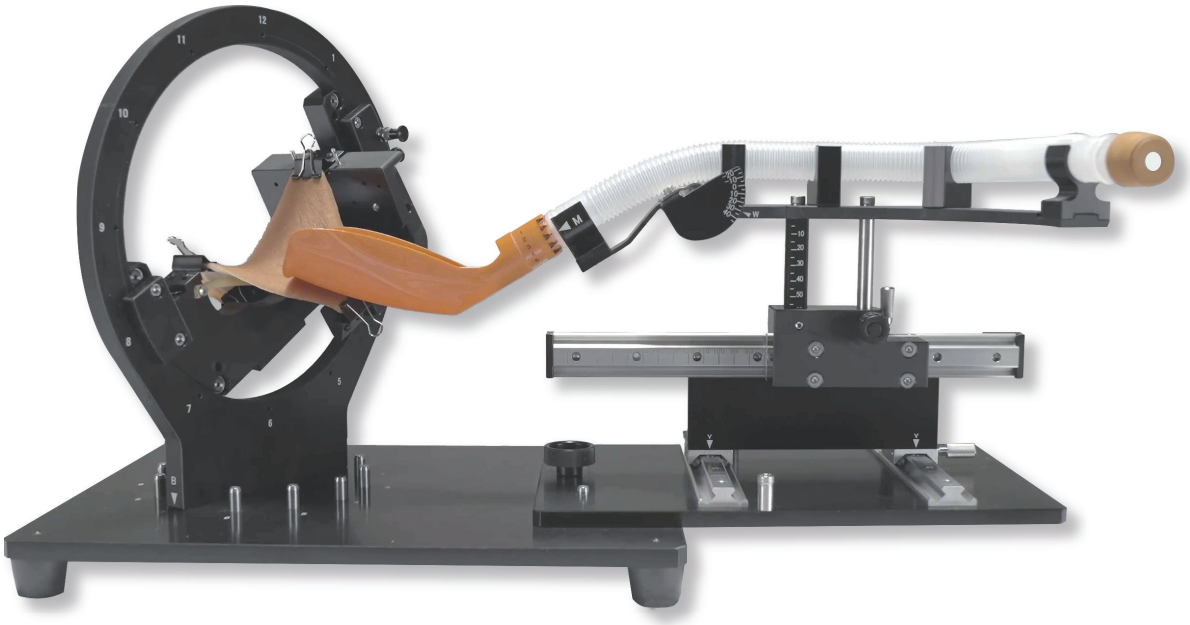
KOTOBUKI
Medical

取扱説明書
『G-Master』

品番 GM0001

保証書付（巻末）



KOTOBUKI Medical 株式会社

はじめに

この度は、ESD トレーニングシステム『G-Master』をお買い上げいただき誠にありがとうございます。本製品の機能を十分にご理解いただき、より効果的にご利用いただくために、この取扱説明書をご使用前によくお読みのうえ、正しくお使いください。また、お読みになった後は、お使いになる方がいつでも見られるところに必ず保管してください。万が一ご使用中にわからないことや不都合が生じた際に、ぜひお役立てください。

『G-Master』は KOTOBUKI Medical 株式会社と国立がん研究センター東病院の共同開発製品です。本製品でトレーニングすることで胃 (Gastric) の ESD がマスターできるという気持ちを込め、『G-Master』と名付けられました。ぜひ、ご愛用いただけますと幸いです。

もくじ

0. 本製品の目的 / 特徴・・・・・・・・・・・・・3 ページ
1. 安全上のご注意・・・・・・・・・・・・・・・3 ページ
2. 製品情報・・・・・・・・・・・・・・・・・・4 ページ
3. 可動箇所 / 構造など・・・・・・・・・・・・・5~6 ページ
4. 調整機構の名称と調整方法・・・・・・・・・・7 ページ
5. ご使用方法・・・・・・・・・・・・・・・・・8~10 ページ
6. お手入れ方法・・・・・・・・・・・・・・・・11 ページ
7. 保証とアフターサービス・・・・・・・・・・・11~12 ページ
8. 保証書・・・・・・・・・・・・・・・・・・・13 ページ

0. 本製品の目的 / 特徴

＜目的＞

『G-Master』は、胃の内視鏡的粘膜下層剥離術 (ESD) の一連の流れを臨床に非常に近い形で効果的に学ぶことを目的とした製品です。KOTOBUKI Medical 株式会社と国立がん研究センター東病院との共同開発により全く新しい革新的な ESD トレーニングモデルが誕生いたしました。(特許出願済)

代表的な胃がん発生部位を正確かつ柔軟に再現できる『G-Master』に、植物由来の手術トレーニング用模擬臓器・VTT(Versatile Training Tissue) の粘膜モデルをセットし VTT 専用膨隆液を用いることで、局注、切開、剥離までの一連の流れを臨床に近い形で効果的にトレーニングいただけます。

個人でじっくりと研鑽を積むのはもちろんですが、内視鏡の動きを外部から多角的かつ子細に確認出来ることから、①トレーナーの手技を学び、②トレーニーの手技へのフィードバックを行う、インタラクティブなトレーニングにも最適です。

＜特徴＞

①代表的な胃がん発生箇所を正確に再現できる調整機構 (脱気時の胃壁の緩みも再現)
②胃壁を必要な箇所だけ部分的に再現することから、外部から内視鏡の動きがよく見える
③胃壁を再現する VTT 粘膜モデルは植物由来。衛生的でトレーニング場所を選ばず、トレーニング後も一般廃棄が可能。

WEB や QR コードから、ご使用方法やセッティング方法などを動画でご覧いただけます。
https://kotobukimedical.com/esd-training/G-master

1. 安全上のご注意

⚠ 注意
無理に曲げたり、引っ張ったり、ねじったり、高温部に近づけたり、重い物を載せたり、ぶつけたり、落としたり、加工したりしない。
改造はしない。また、修理技術者以外は、分解・修理をしない。
異常・故障時には、直ちに使用を中止する。
子どもだけで使わせたり、お手入れをさせたり、子どもの手の届くところに置かない。
調整の際など、手や指を挟まないよう十分に注意する。

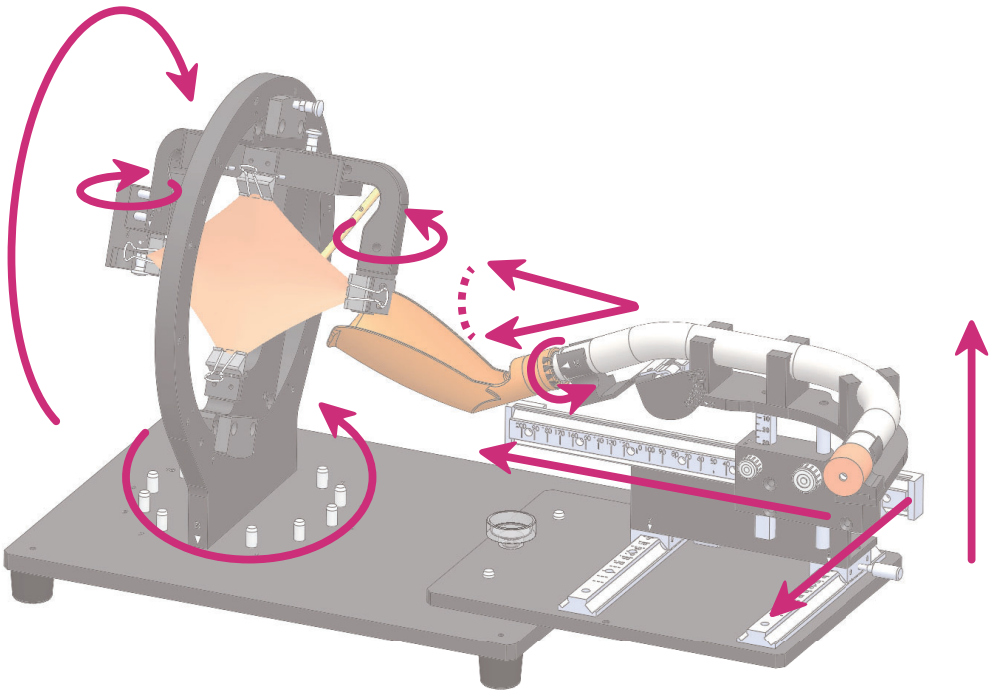
2. 製品情報

製品名	G-Master
製品番号	GM0001
JAN コード	4562480971066
サイズ (本体)	W 635 x D 300 x H 310 mm
重さ (本体)	約 7.5kg
サイズ (梱包時)	W 750 x D 410 x H 430 mm
重さ (梱包時)	約 11.1kg
商品構成	G-Master 本体 x 1 点 ヘラ x 1 点 VTT 用対極ケーブル x 1 点 VTT 粘膜モデル x 3 点 VTT 専用膨隆液 x 1 点 洗浄ブラシ 2 種類 x 各 1 点 水性マーカー x 1 点 取扱説明書 x 1 点 セッティングシート 11 種類 x 1 点
監修	国立がん研究センター東病院
開発・製造・販売	KOTOBUKI Medical 株式会社

3. 可動箇所 / 構造など

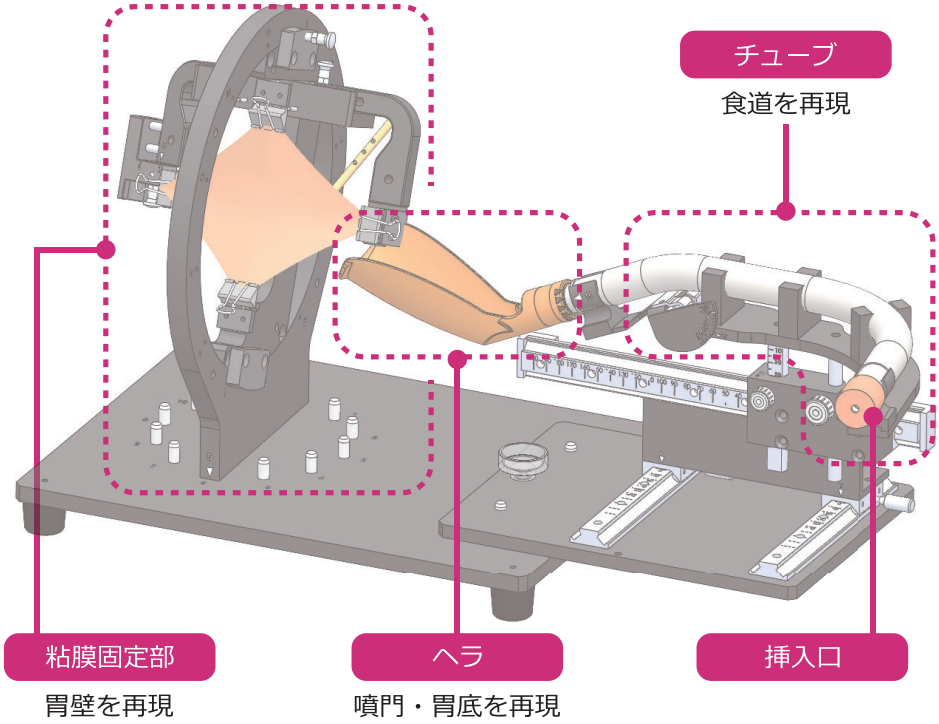
【可動箇所】

各種調整機構によってさまざまな胃の部位を再現。



【構造】

2 種類の脱気機能と、稜線再現機能付。ヘラは取り外し可能です。



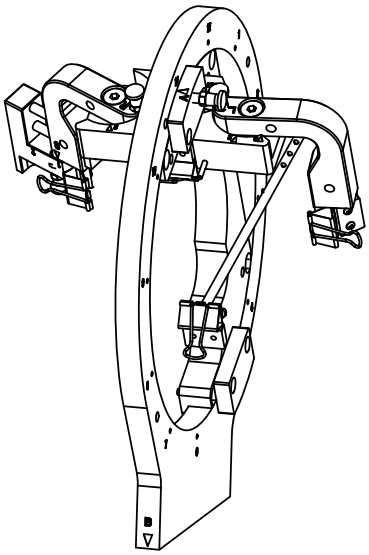
【本体の分割できる部位】

①粘膜固定部

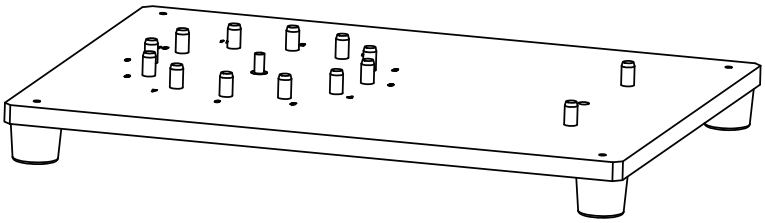
②ベース

③内視鏡導入部　※ベアリングが入っている為、水洗い不可

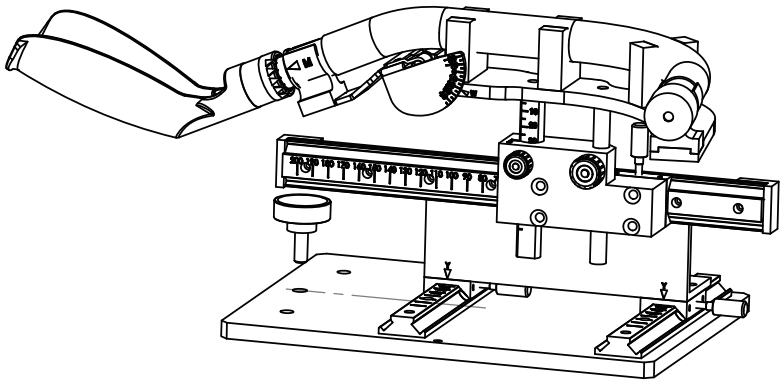
①粘膜固定部



②ベース



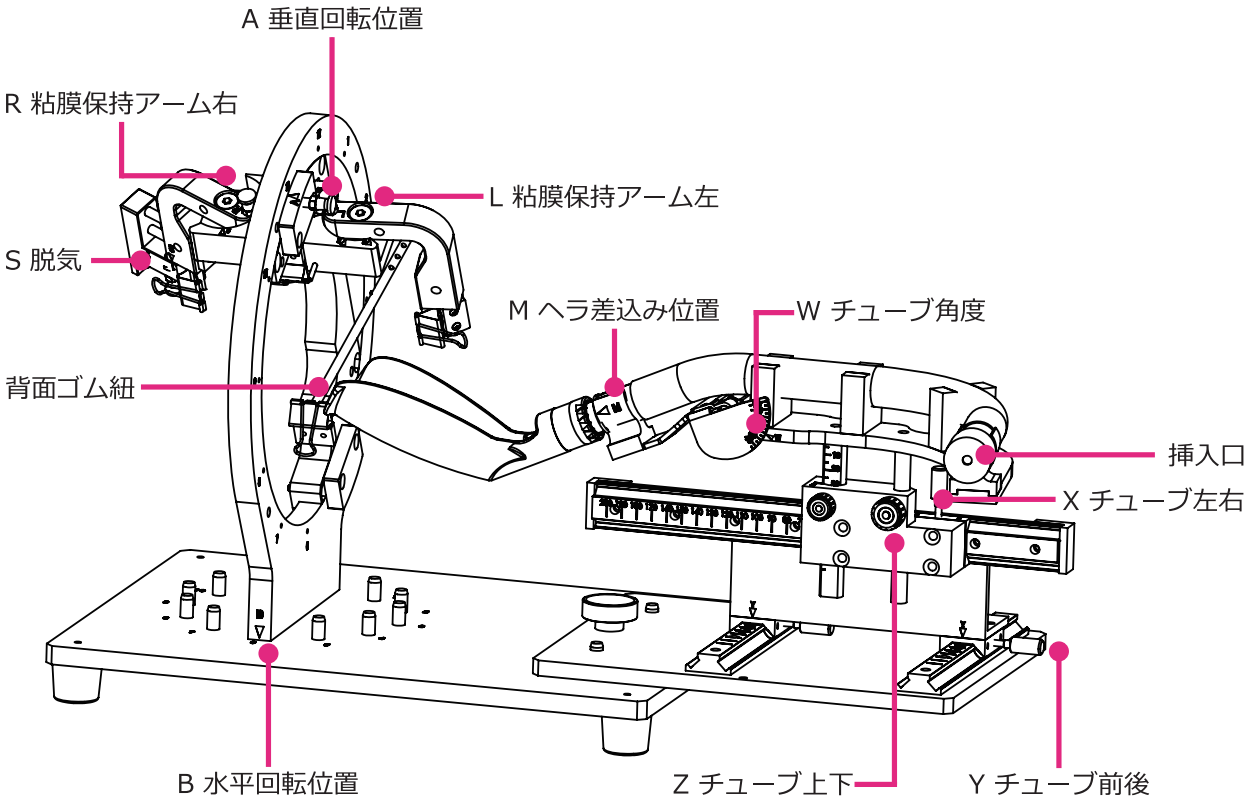
③内視鏡導入部



※内視鏡導入部にはベアリングが使われているため、
水拭きにとどめ、水洗いはしないでください。

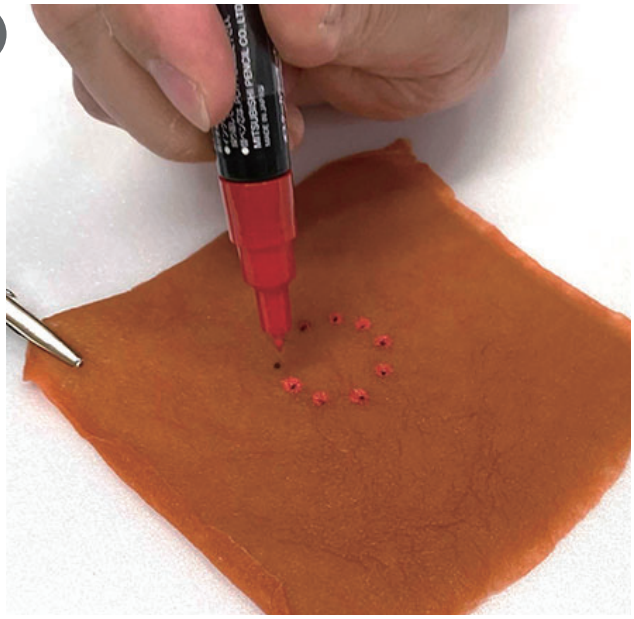
4. 調整機構の名称と調整方法

挿入口	—
R 粘膜保持アーム右	ツマミを引っ張って離し、任意の目盛りまで回し、カチッと音がするのを確認する
L 粘膜保持アーム左	ツマミを引っ張って離し、任意の目盛りまで回し、カチッと音がするのを確認する
A 垂直回転位置	ツマミを引っ張って離し、任意の目盛りまで回し、カチッと音がするのを確認する
B 水平回転位置	粘膜保持部を持ち上げ、任意の目盛りの位置に差し込む
Y チューブ前後	ツマミを緩め、任意の目盛りに動かし、ツマミを締める
X チューブ左右	ツマミを緩め、任意の目盛りに動かし、ツマミを締める
Z チューブ上下	ツマミを緩め、任意の目盛りに動かし、ツマミを締める ※ Z を調節するときは、チューブを支えている部分を保持して行ってください。 指を挟む恐れがあります。
W チューブ角度	手で持ち、任意の目盛りまで動かす
M ヘラ差込み位置	手で持ち、任意の目盛りまで動かす
S 脱気	ツマミを引っ張って離し、任意の目盛りまで回し、カチッと音がするのを確認する ※脱気による胃壁のゆるみを再現します
背面ゴム紐	ゴム紐に空いている穴を突起に引っかけてセットする ※稜線を再現します



5. ご使用方法

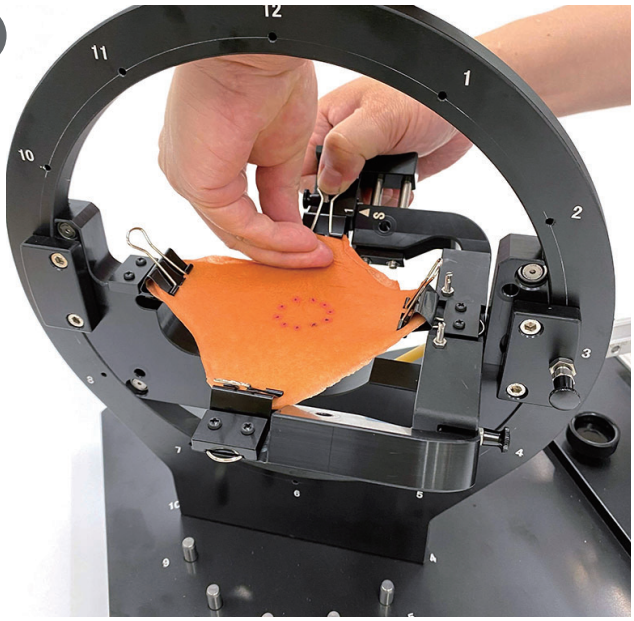
1



VTT 粘膜モデルを開封後、表面の水分をティッシュなどで軽く吸い取ります。胃がん発生箇所を想定した箇所に電気メスでマーキングをし、マーキングしたところを水性ペンで目立たせます。内視鏡科でもマーキング箇所が見やすくなります。

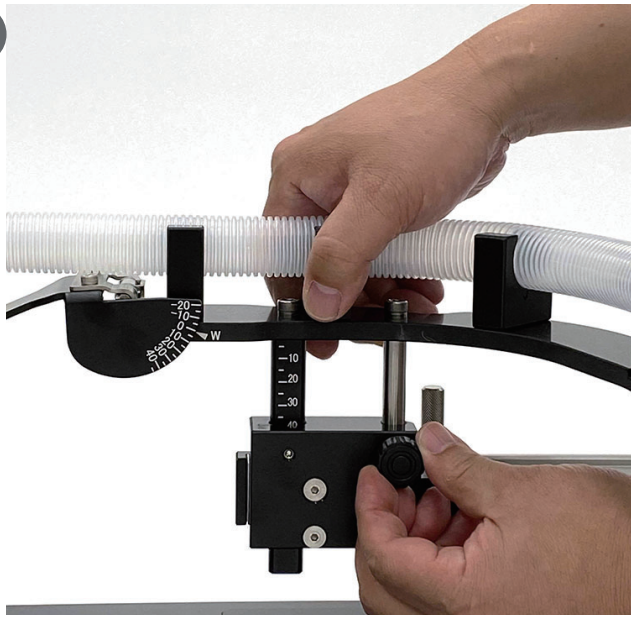
もしくは、VTT 粘膜モデルの表面の任意の箇所を胃がん発生箇所と想定し、水性ペンで塗りつぶし『G-Master』にセットしてから、挿入口から内視鏡を通し、内視鏡下で周囲をマーキングする方法もお薦めです。

2



粘膜保持アーム L と R を SET 位置に戻し、4 箇所のクリップで VTT 粘膜モデルを固定します。

3

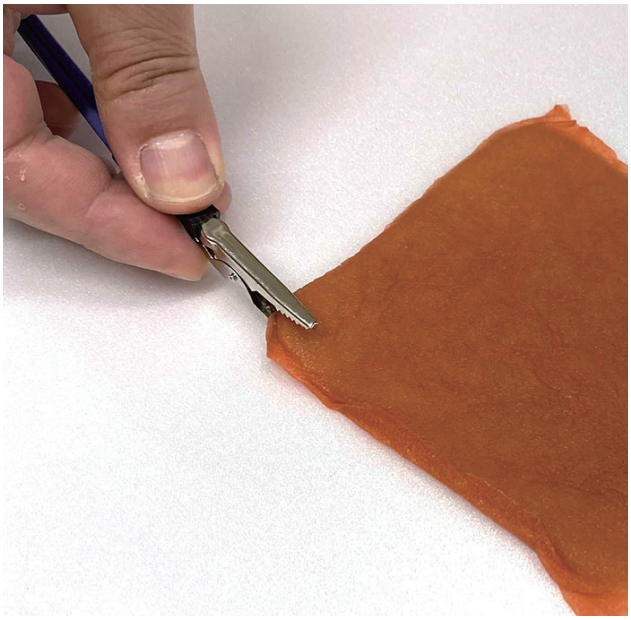


練習したい胃の部位に応じて、セッティングシート（別添）を参考に各箇所を調整します。

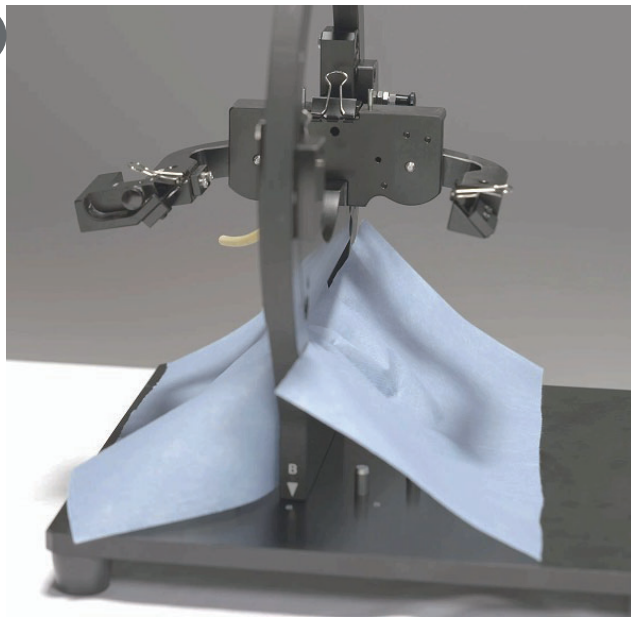
※「Z チューブ上下」を調節するときは、チューブを支えている部分を保持して行ってください。指を挟む恐れがあります。

4

VTT 粘膜モデルと電気メス本体を付属の対極ケーブルで接続します。

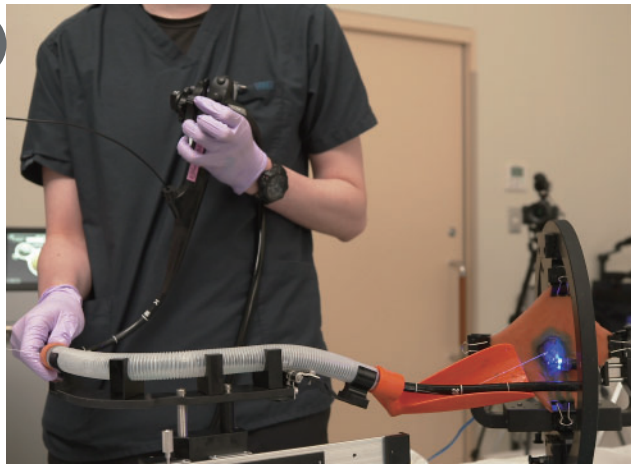


5



VTT 専用膨隆液による汚れを防ぐため、適度な大きさにカットした覆布でカバーしてください。トレーニング後のお手入れが楽になります。

6



トレーニングを行います。

ご使用後の VTT 粘膜モデルは一般ごみとして廃棄してください。

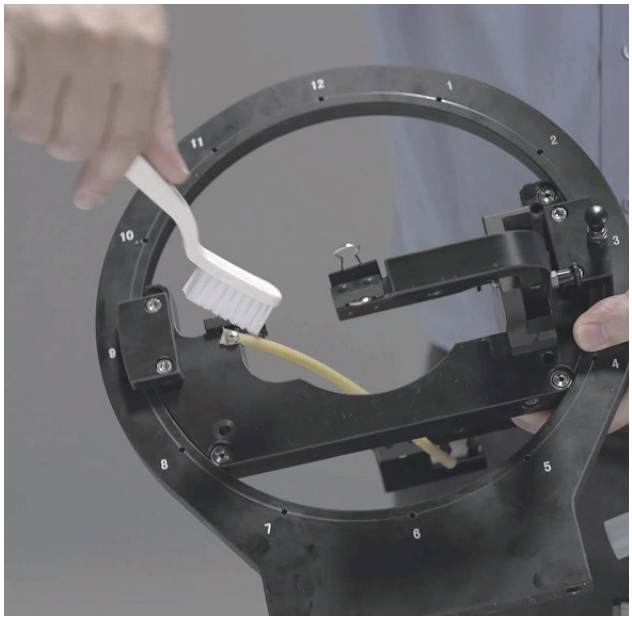
VTT 専用膨隆液が余った場合は冷蔵庫で保管しなるべく早くご使用ください。

7

付属のブラシ等をご使用の上、水洗い及び拭き取りで洗浄してください。

粘膜固定部とベースは水洗い可能です。内視鏡導入部はベアリングが入っており錆が発生するため、水洗いはせず、拭き取りでお手入れしてください。

本体に付着した VTT 専用膨隆液等を放置すると固まって故障の原因となります。トレーニング後は必ず水洗いおよび拭き取りでお手入れし、乾かしてから保管してください。



6. お手入れ方法

	本体に付着した VTT 膨隆液等を放置すると固まって故障の原因となりますので、付属のブラシ等をご使用の上、水洗い及び拭き取りで洗浄してください。
	本品は、内視鏡導入部以外は水洗い可能です。内視鏡導入部はベアリングが入っており錆びるため、水洗いはせず、拭き取りなどのお手入れをお願いいたします。尚、内視鏡導入部のチューブは取り外して水洗いが可能です。
	水洗い及び拭き取り後は、完全に乾かしてから専用ボックスに保管してください。

7. 保証とアフターサービス

< 保証書について >

保証書はこの取扱説明書の巻末についておりますので、必ず「販売店名」と「お買い上げ日」が記入されていることをお確かめになり、保証内容をよくお読みの後、大切に保管してください。
メーカー保証期間はお買い上げ日から 1 年間 (要確認) です。お買い上げ明細を保管してください。
消耗品、付属品は保証対象外です。

< 修理のご依頼について >

ご使用中に異常、または故障が生じた場合は直ちに使用を中止し、お買い上げの販売店または KOTOBUKI Medical 株式会社に点検修理をご依頼ください。
保証期間中は、「販売店名」と「お買い上げ日」が記入されている保証書を提示の上、お申しつけください。
保証期間を過ぎている場合、修理によって機能が維持できる場合は、お客様の希望により有料にて修理させていただきます。

＜アフターサービスについて＞

ご不明点やご相談は、お買い上げの販売店または KOTOBUKI Medical 株式会社までお問い合わせください。

< 無料修理規定 >

①取扱説明書に従った使用状態で保証期間内に故障した場合は、無料にて修理をさせていただきます。
（要確認）

②保証期間内に無料修理をお受けになる場合には、製品と保証書をご提示の上、
お買い上げ販売店または KOTOBUKI Medical 株式会社にお申し付けください。

③保証期間内でも次の場合は有料修理になります。
—使用上の誤り及び不当な修理や改造による故障ならびに損傷。
—お買い上げ後の移動、輸送、落下等による故障ならびに損傷。
—火災、自身、水害、落雷、その他の天災地変等による故障ならびに損傷。
—保証書の提示がない場合
—当社が認可していない店舗等で修理を行った場合

④保証書は再発行いたしませんので紛失しないよう大切に保管してください。

< お問い合わせ先 >

開発・製造・販売	KOTOBUKI Medical 株式会社
住所	〒 340-0835 埼玉県八潮市浮塚 190-2
Tel	048-951-5211
Fax	050-3588-1032
Email	info@kotobukimedical.com
Web	https://kotobukimedical.com/
G-Master Web	https://kotobukimedical.com/esd-training/g-master

8. 保証書

ESD トレーニングシステム『G-Master』保証書

<table>
<tr><td rowspan="2">品番</td><td rowspan="2">GM0001</td><td>※お買い上げ日</td><td>保証期間 (お買い上げ日から)</td></tr>
<tr><td>年　月　日</td><td>1 年間</td></tr>
<tr><td rowspan="2">※お客様</td><td colspan="3">お名前</td></tr>
<tr><td colspan="3">ご住所　〒
電話　　(　　)</td></tr>
<tr><td rowspan="2">※販売店</td><td colspan="3">お名前</td></tr>
<tr><td colspan="3">ご住所　〒
電話　　(　　)</td></tr>
</table>

※印欄に記入のない場合は無効となります。
記入のない場合、レシートまたはご購入を証明するものが代用となりますので、
本保証書とともに大切に保管してください。